



鹿児島市立図書館

図書館通信

平成28年10月1日発行

鴨池2丁目31-18

099-250-8500

<http://lib.kagoshima-city.jp>



あかちゃんのための おはなし会



鹿児島市立図書館では、毎月第2・4金曜日の14時から15時まで、「あかちゃんのためのおはなし会」が開かれています。

このおはなし会は、当館の読み聞かせボランティアグループ「りとるコアラ」のみなさんによる、あかちゃんとお母さんのための会です。

会の内容は、お母さんがあかちゃんと一緒に楽しむことができる、わらべ歌や手遊び歌、絵本の読み聞かせなどが中心で、毎回たくさんの参加を得ています。お母さんが中心ですが、時にはお父さんや、おじいちゃん、おばあちゃんたちの参加もいただいています。家族みんなであかちゃんを育てていく、そんな家族の絆の再確認の場になってくれればいいと思います。

そうした願いを込めて、市立図書館では、年に4回、「**家族とっしょ** あかちゃんのためのおはなし会」というスペシャルなおはなし会を実施しています。

今年度は、すでに2回実施していますが、3回目は12月4日(日)、4回目は3月5日(日)の、いずれも午前11時から行います。普段なかなか参加することができないお父さんたちに、ぜひ参加してほしいと思っています。お父さんがいてくれるからできるあそびもたくさんあります。なにより、参加することで、あかちゃんが楽しんでいる様子を見ることができて、幸せな気分になれること請け合いです。たくさんのイクメンパパの参加をお待ちしています。



今年度の1・2回目の様子です。お父さんの姿もちろはら見受けられました。

「さつまっ子読書バトル」開催！ 参加者&観戦者大募集中！

「さつまっ子読書バトル」 って何をするの？



発表者はテーマに関連したおすすめの本を持って集まる

順番に一人5分程度で本を紹介する

発表後に発表に関するディスカッションを行う

一番読みたくなった本を、投票によって決定する



昨年度の様子です。テーマは「友情」。チャンプ本には、「都会のトム&ソーヤ」が選ばれました。

- 期日 10月22日(土)
- 時間 10:30~12:00
- 会場 市立図書館AVホール
- 対象 発表者：中学生 10人程度
司会者：中学生 1人
- 申込 各学校の、読書指導の先生か学校図書館司書の先生に問い合わせてください。
- 締切 10月19日(水)

10月行事



1	土	がらがらどんおはなし会 キッズタイム「りとるコアラ」
6	木	おはなしのじかん
8	土	キッズタイム「名作文学朗読会」
9	日	図書館シネマ「ボクたちの交換日記」
13	木	おはなしのじかん
14	金	あかちゃんのためのおはなし会 大人のための夜の詩とおはなしの会
15	土	がらがらどんおはなし会 キッズタイム「再話研究会」
20	木	おはなしのじかん
22	土	さつまっ子読書バトル さつまっ子読書まつり
23	日	図書館シネマ「4分間のピアニスト」
26	水	読書ゆうびん展（～11/21） 古典入門おすすめ図書展（～11/21）
27	木	おはなしのじかん
28	金	あかちゃんのためのおはなし会
29	土	キッズタイム「たけとんぼ」

一般書貸出ベスト10

（10月1日 現在）



1	虚ろな十字架	東野 圭吾
2	天才	石原慎太郎
3	人魚の眠る家	東野 圭吾
4	夢幻花	東野 圭吾
4	豆の上で眠る	湊 かなえ
4	山女日記	湊 かなえ
4	火花	又吉 直樹
4	羊と鋼の森	宮下 奈都
4	海に見える理髪店	荻原 浩
4	ラストナイト	薬丸 岳
4	アンマーとぼくら	有川 浩

※ ランキングの詳細は図書館ホームページにも掲載してあります。

雑誌の持ち去り事例続発！ みんなが困っています！

雑誌の最新号については、より多くの市民の皆様にご覧いただくために貸し出しを行っておりません。最近、雑誌の持ち去りが多発しており、今後もこのような事態が続くようであれば、雑誌等を書架に置き、自由に閲覧することができなくなります。図書は市の財産であり、持ち去りは犯罪です。このような行為を見かけたら、スタッフまでお知らせください。

新着おすすめ本の紹介

テラ・ノストラ
（フィクションの楽しみ）

著者：カルロス・フエンテス
訳者：本田誠二
株式会社水声社 963フ

スペイン王家のフェリペ2世などの実在の人物と、ドン・キホーテなどの架空の登場人物たちを斬新な手法で錯綜させ、イベロアメリカ全体に影響を及ぼす征服者の悲劇を、旧世界・新世界・別世界の3部構成で物語る世紀の叙事詩。

カヌー&カヤックを楽しむ
（NEW OUTDOOR HANDBOOK）

監修：内田正洋
モンベル・アウトドア・チャレンジ
株式会社地球丸 785.5カ

水との一体感を楽しむことができるカヌーやカヤック。その基礎知識から選び方、必要な道具、川・海・湖での漕ぎ方までを、豊富な写真を交えて丁寧に解説する。監修者のシーカヤッカー内田正洋へのインタビューなども収録。

リスクを食べる
食と科学の社会学

著者：柄本三代子
株式会社青弓社 498.5工

食とリスクと科学言説について考察。「リスクコントロールをして正しい市民たれ」と私たちに迫る科学言説の問題性に切り込み、食の安全・安心をめぐるリスクコミュニケーションの限界と可能性を照らし出す。